

CSW68報告会

NGO主催 パラレル・イベントなどの報告

石川美幸 (JAWW役員)

開催と報告の資料をHPに掲載した主催団体

- 明治大学情報コミュニケーション学部 堀口ゼミ
- 公益財団法人 日本YWCA
- 日本BPW連合会
- 日仏女性の人権架け橋 ミモザ実行委員会 （開催資料のみ）
- 国際女性の地位協会
- 国立女性教育会館
- National Women's League ROC (Taiwn) （開催資料のみ）

3月12日 明治大学情報コミュニケーション学部
堀口ゼミ

明治大学堀口ゼミ

「ユースワークショップ：日本の大学生がレイプドラッグを考える」

NGO CSW68 VIRTUAL FORUM PARALLEL EVENT

ユース・ワークショップ： 日本の大学生が「レイプドラッグ」を考える

日時
2024/3/12/13:30-15:30
(日本時間)

使用言語
英語 (英語字幕)

参加URL・QRコード

ミーティングID : 983 6451 9463
パスワード: 74202

[https://zoom.us/j/98364519463?
pwd=eVd3ZDdEdlV6YzI0amNHFlvQnZGQT09](https://zoom.us/j/98364519463?pwd=eVd3ZDdEdlV6YzI0amNHFlvQnZGQT09)

目次

1. セリフ劇と解説
(3年生)
2. レイプドラッグに関するアンケート調査報告
(4年生)
3. 映画(netflix)についてのディスカッション：
「警視庁捜査一課ルーシー・ブラックマン事件」
と「バレリーナ」を比較して
(1～3年生)

団体名：明治大学情報コミュニケーション学部堀口ゼミ

HP：
<https://horiguchi-zemi-meijiuniv.jimdofree.com/>
Instagram：@meiji_horiguchi
問い合わせ先：etsuhori@meiji.ac.jp

日本語版ポスター

NGO CSW68 VIRTUAL FORUM PARALLEL EVENT

Youth Workshop : Japanese University Students Consider "Date Rape Drugs"

DATE
March 12, 2024 13:30-15:30 JST
March 12, 2024 00:30-02:30 EST

language
English
(English subtitles)

<https://zoom.us/j/98364519463?pwd=eVd3ZDdEdlV6YzI0amNHFlvQnZGQT09>
zoom meeting ID: 983 6451 9463 pass: 74202

contents

1. A play about Date Rape Drugs
and its explanation
(third-year students)
2. Survey Report on Date Rape Drugs
(fourth-year students)
3. Discussion about Netflix films :
Comparing
「Tokyo Crime Squad: The Lucie Blackman Case」
and
「Ballerina」
(1st~3rd grade)

Organization Name :
Meiji University
The School of Information and Communication
Horiguchi seminar

HP : <https://horiguchi-zemi-meijiuniv.jimdofree.com/>
instagram: @meiji_horiguchi
mail : etsuhori@meiji.ac.jp

英語版ポスター

実施報告

- 参加者の人数 約 10名
- 参加は 3カ国から
- イベント実施の感想

日本以外からも視聴者がいらっしやり、質問もしてくれたので実りある発表でした。

- CSW69でのパラレルイベント等の実施予定、抱負など

性的同意などを中心に映像作品の紹介も前回に引き続き実施したいと考えています。

3月14日 公益財団法人 日本YWCA



YWCA of Japan

**The life stories of disempowered young women: hardship
and leadership in Japan**

日本の若い女性が抱える生きづらさを考える

#Period Poverty #Disaster #Molestation

#Pornography #Sex Education

#Gender Roles #Family

#Women in STEM

#Women in Judicial Professions

#Microaggression

Join Us!

2:30 p.m. ET, Mar. 13

3:30 a.m. JST, Mar. 14

CCUN Drew



実施報告

- ・参加者の人数 約 40名
- ・参加は 約 20ヵ国から
- ・イベント実施の感想

<参加者より>

- ・相互交流的でユニーク、とてもよかった。
- ・魂のこもった経験の共有に勝るデータはない。発表者それぞれの経験をもとにした、素晴らしいプレゼンテーションだった。
- ・参考になる情報が多く、よくオーガナイズされていた。など

<派遣ユースメンバーより>

- ・参加者が温かかった。
- ・自分の成長を感じた。
- ・さまざまな背景・経歴を持つ人とディスカッションできて学びになった。
- ・向上心と情熱のある多様なメンバーと一緒にパラレルイベントを作り上げることができ、良かった。
- ・自分の言葉で伝えることの重要性を感じた。
- ・自分に何ができるかを模索し、実践していく大切さを感じた。

- ・ CSW69でのパラレルイベント等の実施予定、抱負など

CSW69でも、パラレルイベントを実施予定です。

3月14日 日本BPW連合会

日本社会における子づれシングルの経済的困難について



NATIONAL FEDERATION
OF BUSINESS AND
PROFESSIONAL
WOMEN'S CLUBS OF
JAPAN



↑ REGISTER HERE! (IN PERSON, ONLINE) ↑

THURSDAY MARCH 14, 2024
EDT 8:30 AM - 9:30 AM
@ARMENIAN CONVENTION CENTER
YEREVAN ROOM
630 2ND AVENUE, NY 10016



RIYUKA SUZUKI



MIDORI USA



MOE MARUI

ORGANIZERS



NGOCSW68
IN PERSON · ONLINE



ECONOMIC CHALLENGES AMONG
SINGLE-PARENTING MOTHERS
AND THEIR CHILDREN IN JAPAN



BPW JAPAN



SPEAKER
DR. FUMIKO KAMBARA

- ◆ 日本のシングル マザーやその子ども達が直面する経済的困難についての現状を発信しました。
- ◆ 各国からの参加者との議論を通して、より効果的な活動や制度・政策設計を検討しました。
- ◆ イベントでの学びをCSW68 の決議案に対するアドボカシーに活かしました。

主催:認定NPO法人日本BPW連合会

日時: NY 2024/3/14(木)朝 8:30~9:40
日本 2024/3/14(木)夜 21:30~22:40

実施報告

- イベント実施形態 ハイブリット形式(対面＋オンライン ZOOM)
- 参加者の人数 合計48名(会場 20名、オンライン 28名)
- イベント実施の感想

CSW68の優先テーマに基づき、特に日本における「シングルマザー」をとりまく課題について発信しました。「子づれシングル」研究の第一人者・神原文子社会学者にお力添えいただき、神原先生よりご講演いただいたのちに、各国からの参加者とインタラクティブな議論を展開しました。イベント準備から当日にかけて、異なる背景や文化を持つ人びとが参加することを想定した上で、神原先生をはじめとし、スライド上に記載する言語表現の一語一句にまで配慮しながらプレゼンテーションを準備しました。一連の過程にて、インターン一同「子づれシングル」にかかる知見を広げ深めることができたと同時に、属性にかかわらず、オープンな姿勢で対等な対話をしてくださる神原先生より多大なインスピレーションを受けました。事後アンケートでは、私たちのメッセージの一つである「エンパワーメント」の重要性が参加者によく伝わったコメントが多く見られました。

- CSW69でのパラレルイベント等の実施予定、抱負など

認定NPO法人日本BPW連合会よりCSW69に派遣されるインターンが決まりましたら、CSW68でのパラレルイベントの経験や収穫・改善点等を共有する機会を持つなど、年度の枠組みを超えた連携ができたと思っています。さらには、個々人間のつながりを強固なものとし、将来的には、各々が持つリソースをベースにソーシャルグッドにかかる協働を展開していけたら嬉しいです。

**3月16日 日仏女性の人権架け橋
ミモザ実行委員会**

(開催資料のみ)



女性差別撤廃条約 コメントール を読む会

2024年3月16日(土)9:00~10:00AM(日本時間)



お申し込み:

【CSWNGO ONLINE parallel event】

進行役



リボアル なみの
ミモザウェイズ
製作者



レベッカ ジェニス
京都精華大学
名誉教授



スティー爾若希
株式会社enjoi日本
代表取締役

9:00 主旨説明 リボアルなみの

9:02 CEDAWを読むとは レベッカ・ジェニス

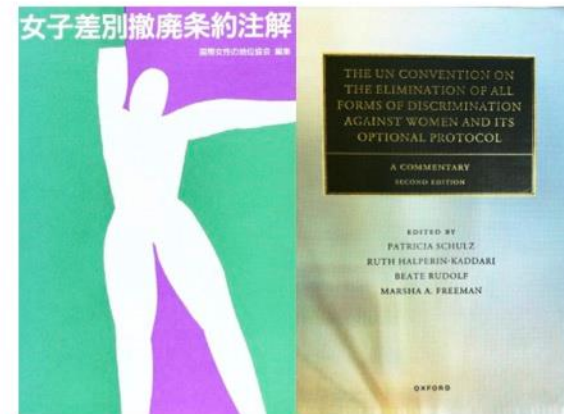
9:10 CSWとCEDAW スティー爾若希

9:20 CEDAW second edition イントロを読む(できるところまで)

9:50 自由会話

10:00 終了

主催: 日仏女性の人権架け橋ミモザ実行委員会 協力(株) enjoi



国連ジュネーブ事務局の女性差別撤廃委員会において10月に日本審議が行われる2024年、原点のCEDAW commentaryのイントロダクションを読みCSWそしてCEDAWについて、一緒に学びましょう。

国連の女性差別撤廃条約に批准をするために、日本は、男女雇用機会均等法、国籍法、家庭科の教育の平等について、国内法の整備がありました。私たちの社会は、条約によって、大きく男女平等社会に進みました。

”1963年、女性の権利に関する基準を強化する取り組みにより、国連総会は委員会に対し女性差別撤廃宣言の起草を要請し、総会は最終的に1967年に宣言を採択した。同じくCSW委員会によって草案された女性差別撤廃条約は1979年に採択され、1999年には条約の選択議定書で差別の女性被害者のための請願権が導入されました。

~CSW女性の地位委員会について

A brief history of the Commission on the Status of Women

<https://www.unwomen.org/en/csw/brief-history~>



3月16日 国際女性の地位協会

NGO CSW68 フォーラム オンライン・パラレルイベント

女性差別撤廃条約：
日本の婚姻における夫婦同姓規定と若者から見た貧困の課題

Zoomミーティング / 英語のみ

Meeting ID: 853 0036 9052 Pass: 0316 *事前申し込み不要。直接ご参加ください。



2024年3月16日（土）

日本時間 午後10:30-12:00 / NY時間 午前9:30-11:00

1. イントロダクション

堀内 光子

2. あなたの名前は？日本の夫婦同姓制度とジェンダー

波多野 綾子

3. 日本における貧困の女性化と教育

藤田 美音子

主催：国際女性の地位協会

国際女性の地位協会(JAIWR)は女性差別撤廃条約の研究・普及を通じて、女性の地位向上を図る団体です。
1987年設立、1998年に国連経済社会理事会の協議資格を取得し、四半世紀を超えて活動しています。



実施報告



- ・参加者の人数 約100名
- ・参加は 約10カ国から
- ・イベント実施の感想

【成果】

冒頭で、日本の女性差別について男女賃金格差や女性の貧困に関するデータを示しながら現状を説明したことで、ジェンダーギャップ指数125位である日本の女性差別の課題の大きさを共有することができました。

若い2名の会員からの発表では、国際的な場で働く女性の事例等を交えて夫婦同姓の強制が女性差別であること、CEDAWからの度重なる勧告に沿って選択的夫婦別姓制を可能にする早急な民法改正が必要なことを強く訴え、また、“親ガチャ”という流行語を女性の貧困に関連づけて具体的データや事例から説明し、教育の重要性を主張しました。また、それぞれのテーマに関わる女性差別撤廃条約の関係条文と女性差別撤廃委員会からの一般勧告に言及しながら説明し、条約の内容についての理解も深めることができました。

意見交換では、夫婦同姓の強制による地方における課題や、キャリア教育の重要性、単身高齢女性の貧困の問題、海外で生活する日本人女性から日本におけるフェミニスト運動推進の難しさについての発言がありました。

イベントを通して、女性が経済的に自立することが困難な日本の現状について、夫婦同姓、教育の視点から理解を深め、考える機会となり、女性の貧困問題解消への取り組みが急務であることを印象付けることができました。

【課題】

途中で2名の男性からの妨害行為が入り、運営スタッフが妨害者を特定して退出させるという事態が発生しました。自由に入退室できる設定のZoomミーティングではなく、ウェビナーでの開催を検討する必要性を感じました。

CSW68開催期間全日程で実施 国立女性教育会館

実施報告

NGO CSW 68 のオンラインプラットフォームで
展示ブースを開催しました。
実施報告は、国立女性教育会館の
ホームページ
をご覧ください。



CSW 第68回 国連女性の地位委員会報告 開催期間：2024年3月11日（月）～22日（金）

第68回 国連女性の地位委員会（CSW）が2024年3月11日～22日の日程で開催されました。

第68回CSWの概要

第68回CSWは国連本部（ニューヨーク）にて対面とオンラインのハイブリッドで開催されました。2人の国家元首、3人の副大統領、100人以上の閣僚を含む世界の指導者と4,800人の市民社会団体の代表が集まり、これまで開催されたCSWの会議の中で2番目に多い出席者数を記録しました。優先テーマ「ジェンダーの視点からの貧困撲滅、機構強化、資金動員によるジェンダー平等達成と女性・女性のエンパワーメントの加速」とレビューテーマ「ジェンダー平等及び女性と女性のエンパワーメントのための社会保護システム、公共サービス及び持続可能なインフラストラクチャーへのアクセス（第63回CSW合意録）」を中心に、閣僚級円卓会議、インタラクティブ・ダイアログ、対話型専門家パネルが行われました。今期の優先テーマでは、SDGs達成に向けた資金動員・調達、無償・有償ケア労働が経済を支えていることを認識し、労働の再配分と正当な報酬を充てることによる貧困とジェンダー平等を推進すること、インターセクショナリティ、ジェンダー別データ収集のためのシステム構築が議論され、対話型/パネルではAIを含む新しい技術へのアクセスの問題と技術そのものの課題等にも焦点が当てられました。前期に引き続き、ユース（若い世代）との対話型/パネルが本会議に組み込まれており、日本からもユース代表が参加しています。

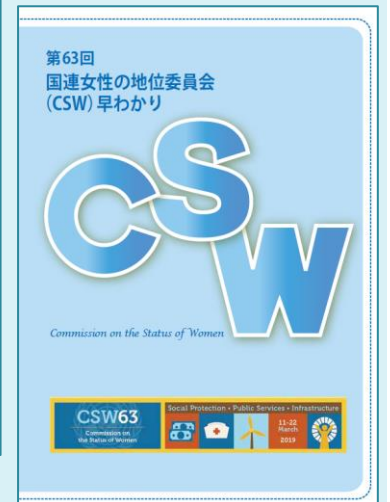
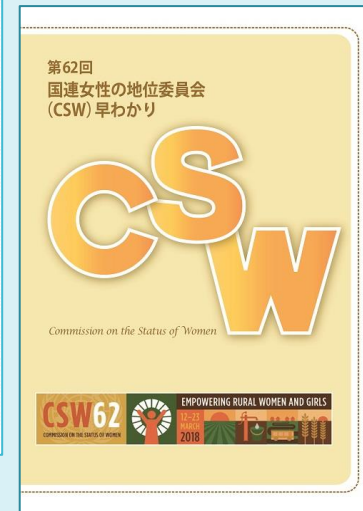
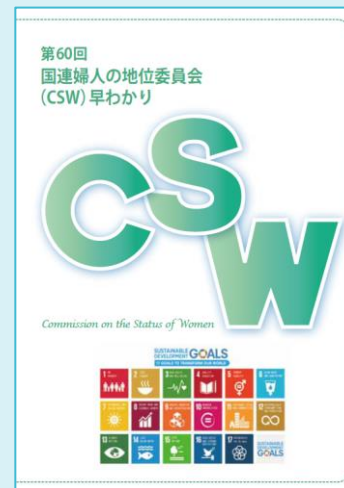


国連本部で行われた開会式
（写真：UN Photo/Manuel Elias）



今期議長を務めたH.E. Mr. Antonio Manuel
Revilla Lagdameo (Philippines)

第68回国連女性の地位委員会 （CSW）早わかり



6月より国立女性教育会館の
ホームページに掲載しますので
ぜひご活用ください。

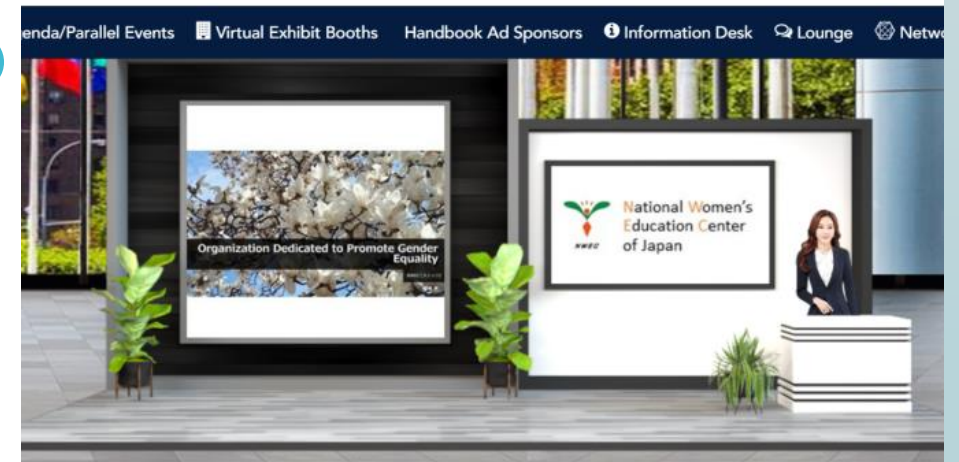
*ホームページでの探し方：
NWEC HP>NWECとは>出版物・報告書>国際

○ NGO CSW/NYバーチャル展示ブース (Exhibit Booth)

会館の取組みについて情報発信を行った。
日本の男女共同参画の現状や取組を発信するために、
ジェンダー統計や有識者動画、
NWECの事業を紹介する資料を掲載。

○ NWECバーチャル・オープン・ハウス (3月14日、21日)

過去の国際研修参加者や日本の取組に
関心がある方々が参加し、会館の研修事業や、
参加者の自国のジェンダーをめぐる現状や取組等
について、意見交換をした。



NWECバーチャル展示ブース

3月19日 National Women' s League ROC (Taiwan)

(開催資料のみ)

JAWWの鴨澤小織さんがスピーカーの1人として登壇

主催: National Women's League ROC (Taiwan)

共催: Zonta International

YWCA of TAIWAN

Girl Scouts of TAIWAN

タイトル:
Enhancing Economic Opportunity
and Gender Equality For Women in
Aging Society

開催日時: 3月19日 23:30(JST)
10:30~(EST)

JAWWの鴨澤小織さんがスピーカーの1人として登壇

NGO CSW FORUM 68

Virtual Event 視訊會議

Care-Taking Industry 長照產業

Enhancing Economic Opportunity and Gender Equality For Women in Aging Society
提高婦女在老年化社會的經濟機會與性別平等

 Keynote speaker Joanna Lei, PhD Chairwoman, National Women's League, ROC (Taiwan) Former Legislator, ROC (Taiwan)	 Honorary Speaker Honorable Mme. Edna Adan Ismail Champion of Women's Rights and Health, Somaliland Former First Lady of Somaliland Laureate of Templeton Prize, 2023
 Speaker Saori Kamo, PhD Associate Professor of Social Welfare, Nihon University Japan	 Speaker Lily Chen Director of Social Work, Red Cross Society, Republic of China (Taiwan)
 Speaker Shih-I Yen Supervisor, Foundation for Women's Rights Promotion and Development, ROC (Taiwan)	 Speaker Chuan-Chiu Chou, PhD Associate Professor, National Chung Cheng University, ROC (Taiwan)
 Moderator Hsin-hsin Yang Past Zonta International Board Member Former Representative of Taiwan, Agence France-Presse	

• Date : March 19, 2024 (EDT March 18, 2024) • Place : Mayling Hall, 19 Linsen S. Road. Taipei, Taiwan, ROC
• Time : 10:30-12:30 (DST 22:30-24:30) 台北市林森南路19號8樓

主辦單位 Organizer 中華民國婦女聯合會 National Women's League, ROC (Taiwan)

協辦單位 Co-Organizers ZONTA INTERNATIONAL 國際崇地社 Zonta International YWCA 中華民國基督教女青年會協會 YOUNG WOMEN'S CHRISTIAN ASSOCIATION OF TAIWAN, R.O.C. 中華民國女童軍總會 Girl Scouts of Taiwan 中華民國工商婦女企業管理協會



Please Register 歡迎註冊

◎ NGO主催の平行イベントなどの報告資料 は
JAWWホームページに掲載していますので
ぜひご覧ください